

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

キノリンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

第 0 7 0 3 2 号

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン 202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：キノリン
- 2) 曝露方法：半止水式（24時間後に全量換水）
- 3) 供試生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 試験水温： $20 \pm 1^{\circ}\text{C}$
- 5) 曝露期間：48時間
- 6) 試験水量：100ml
- 7) 連 数：1濃度区 4連
- 8) 生 物 数：20頭／1濃度区（1連 5頭，1濃度区 20頭）
- 9) 照 明：16時間明／8時間暗
- 10) 試験濃度：対照区，助剤対照区，10，18，32，58及び100mg/L
- 11) 試験水中の被験物質の分析：高速液体クロマトグラフ法（曝露開始時，換水前）

結 果

- 1) 24時間曝露後の半数遊泳阻害濃度
 $\text{EiC}_{50} (24\text{hr}) = 36\text{mg/L}$ (95%信頼区間：32～41mg/L)
- 2) 48時間曝露後の半数遊泳阻害濃度
 $\text{EiC}_{50} (48\text{hr}) = 25\text{mg/L}$ (95%信頼区間：23～26mg/L)
- 3) 最大無作用濃度 (NOECi) = 18mg/L
- 4) 100%阻害最低濃度 = 58mg/L
(上記濃度は，全て設定値に基づく値)